

医療機関を狙う SNS 誘導型ビジネスメール詐欺について

院長等を騙り、言葉巧みに指定口座に送金させる詐欺が発生しています。

1. 具体的な手口

- 院長や理事長等になりすまして、職員に「SNS グループを作成する」旨のメールを送信する。
- 参加するための QR コードの送信を求めるように誘導する。
- SNS グループの投稿で、「指定口座に送金する」ように指示する。

2. 被害にあわないために

- 送信元メールアドレスが院長や理事長のものと一致しているか確認する。
- SNS グループ作成依頼のメールは、内線や携帯電話等で連絡を取り、直接本人に確認する。
- 「至急」「重要」「機密」などの案件は、一人で判断せず、周囲と相談する。
- 「送金」の実行は、複数人で行うルール（決済ルートの設置等）を設ける。

「もしかして詐欺かも」と思ったら、警察相談専用電話「#9110」または最寄りの警察署へご相談ください。

ご家族や周りの方にも、ぜひこの情報をお伝えください。

【参考】

警察庁ホームページ>ビジネスメール詐欺に注意！

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/countermeasures/bec.html>

【本件の問合せ先】

茨城県警察本部サイバー企画課

電話：029-301-0110

医療機関の理事長や院長を騙る「SNS誘導型」 ビジネスメール詐欺が発生しています！

被害を防ぐ絶対ルール

- ・ **ガバナンスが機能する業務フローの構築**
「至急」「極秘」と指示されても、必ず決められた正規の承認手続きを経てから対応する業務フローを徹底する
- ・ **ダブルチェック**
送金・振込の実行は一人で行わない
理事長や院長などに対面や電話での真偽の確認

【詐欺メールの例】

差出人 (理事長、院長名など)

宛先

病院の理事長・院長・役員など

いつもお世話になっております。

●●病院 (差出人名) でございます。

SNSのグループを作成させる

業務上の都合により、恐れ入りますが、SNSでグループを作成していただき、財務ご担当者様をグループに招待いただけますでしょうか。

お手数ですが、グループ作成後、参加用のQRコードを本メールへの返信にてお送りいただけますと幸いです。

こちらでQRコードを確認の上、参加させていただきます。

QRコードを送信させる

指示通りにSNSのグループ(トーク)を展開すると… **詐欺被害に！**



これから〇〇万の支払いがある

指定する口座に振込をしてほしい



Ibaraki Police

茨城県警察



警察庁
National Police Agency